



薬物依存症

M

8/22～23日へと
かけて東京開催のJ R
CNA(ジャパン・リー
ジョナル・コンベン
ション)へ行かせてもら

い、約1480人のアディクト(薬物依存
症者)仲間が集り分かち合いました。

去年のコンベンションは施設を飛び出し
てスリップしてから次の日の参加だったの
で、とてもしんどかった思いと恥ずかしい
思い、認めたくない思いなどでいっぱい
で、あの時は“苦しかったんだな”、と思
います。

私のクリーンは京都のコンベンションか
ら始まったのだ、！とこの文章を書いて
いる最中に気づかされ少し感動しています。



約10年前くらいから回復のプログラムを受
けてくるなかで何度も失敗したりして、
社会のなかで生きていくことなんか諦め、
もちろん薬物を止めていくことも諦めて
いて、とても孤独でした。

AAやNAにつながって仲間のなかに居
ると薬は止まり自分1人ではないんだ、
と思うことはできたのですが、1日24時
間いつも一緒にいる仲間に対していつも
感謝な気持ちでいれるほど回復しては
いなく、むしろ恨んだり妬んだりした
ほうが多かったです。

そんななか初めてコンベンションに参
加させてもらった時に、確かにしんどい
思いもありましたが、俺以外にもこんな
に俺みたいなやつがいるのか、(当時約
1000人位)と思った時「辛いのは俺
だけじゃないんだ！」と思えたし、再使
用した私をだれ1人せめることなく、
むしろ笑顔で迎えてくれた仲間みんな
のやさしさが今でも私の力となっています。

そんな仲間の姿やみえない力が私を1
年間勇気づけてくれたのだとも思いま
す、今は決して孤独ではありません「俺
には仲間がいるんだ」、と思えます。

今回のコンベンション参加でも、いつ
も会える仲間はもちろん普段会えない
仲間や初めて会う仲間に来て分分かち
合い再度仲間の大切さを確認させられ
、1人では生きてはいけない、仲間が
いないとやめ続けて生きていくことが
できないんだ、と想いを胸に約1480
人の仲間と共に最後に平安の祈りをと
なえました。

PS: 今回からこのニュースレターを作
らせてもらってます。苦労しました！(汗)

ありがとうございます。



薬物依存症 てる

こんにちは依存症の TERU です。
皆様いかがお過ごしですか？残暑も終わり季節秋になりました、私は七月一五日に仮釈をもらい DARC に繋がり生活を送っています、本当に満足な食事を食べさせたもらい、お陰様で体重が 10 キロも増え今では、80 キロ近くまでになりました。

八月頃は色々な事がありました。

まず八月の初め頃に九州 DARC と合同で志賀ノ島に連れて行ってもらいました、海で仲間達と一緒に泳いだりして初めてサーフィンも教えてもらったりしていました、波は私の身長を遥かに超えていてサーフは、こんなにも凄く難しいとは思っていませんでした、波にのまれまくって凄くしんどくてもう暫くは止めようと思うぐらいしんどかったです。



東京のコンベンションにも行ってきました、お金が無く、交通費や宿泊費などを施設にお金を出してもらって連れて行って行きました。

私は、未だに薬物依存から必死に向き合うことより施設から逃げ出したい事などを考えています、今も仲間達と上手くいかずに私の自己中心的な事しか考えていません、本当に皆さんに迷惑ばかりお掛けしています。

今は、一日も早く社会に出る事ばかり考えています、今社会に戻っても、また薬物を使い刑務所に戻ってしまいます。

東京のコンベンションで皆さんは真剣に薬物依存から回復するために向き合っているのに私は未だにプログラムを真剣にしません、そんななか大牟田でバザーをさせて頂きまして、仲間達と綿菓子などを販売して汗を流しながら頑張っていました。

私は途中辺りから具合が悪くなり、手伝う事が出来なくなり仲間達に大変迷惑ばかり掛けています。

本当に何をしても感謝の気持ちを忘れてはいけません。

大分のアディクションフォーラムに連れてってもらいました。大分の名物の鶏天を仲間達と昼食をいただきとても美味しく食べました、とてもマンチーになりご飯お代わりを三杯もして満腹になりとても幸せを感じました、こんな事が出来るのはシャバでしか出来ないことです、大分アディクションフォーラムで大分の仲間達はとても親切にしてくれて私も親切に出来る様にしていきたく感じました。



Drug Addiction Rehabilitation Center

アディクションフォーラムの帰りに、温泉へ連れてってもらいその温泉はドロ湯で生まれて初めての体験でした。

そのドロを身体全身に塗りとても肌がつるつる、スベスベになり、気持ちもとても満足させてもらいました。

今施設で暮らさせてもらっているのに未だに昔の生き方を変える事が出来ずにいて施設での最低限のルールに背いて、仲間達からの指摘をされたりしても反抗的な態度を出して感情的になり施設から出ていくなどと言って、私は本当に器の小ささを教えてもらい、私の生き方を改善して行き今仲間達に溶け込める様にやって行きたい気持ちになりました。

薬物依存症 こうじろう

こんにちは、薬物依存症のこうじろうです。

やっと薬を使わない生活を3カ月間送り続ける事が出来ています、プログラムに繋がって1年以上経ちましたが、自分はまだたったこれだけしかクリーンがないのかとテンションが下がり気味の最近です。

自分でまいた種なので自業自得なんですけど、分かっているもつらいですねー。

8月の30日にバザーに行ってきました。自分達佐賀DARCは射的と綿菓子とくじ引きを出店しました、とにかく次から次へと客が押し寄せてきて大変でしたが、その客の大半は小さな子ども達で、その笑顔に癒されつつ自分は頑張って綿菓子を作っていました。

その日はすごく暑くて汗が流れ出る程の気温で、正直やりたくなかったというのが本音だったんですが、子ども達の笑顔と「ありがとう」の言葉はすごく嬉しく感じましたし、こういうのも悪くないなと思えました。

こういうときに毎回思うのですが、自分はいつも何かをやる前から「面白いわけがない」、「こんな事をやっても意味がない」と決めつけて行動しない事がよくあります、しかしそういう事に限ってやってみると案外面白かったり良かったりすることが多くて、そういう部分で自分はすごく損をしているなと思います。

つい最近の出来事なのですが、東京で開催されたジャパンリージョナルコンベンションに行った時に、自分は東京に住んでいる薬を使う友達と会いたい気持ちと欲求に囚われていました。

東京に着いて、仲間の目の届かない場所を探したり隙を窺い続けるという、かなり危ない状態で苦しかった3日間でした、その中でも特に危なかった時間がありました。

自分達はビジネスホテルに泊まっていたんですけど、夜に仲間とそこで一緒に過ごしている時、そこには自分以外に一人の仲間しかいなくて薬を使ったり酒が飲める状況に加え、その仲間と酒の話で盛り上がっていました、自分はあの時々に大きな欲求に襲われ、「今なら酒の1本や2本飲んでおけばいい」、「仲間が寝てから酒でも買いに行こうかな」という様な事ばかり考えていました。



しかしその時、自分が施設の中で隠れてコンコン使い続けてその事にずっと囚われて苦しかった事を思い出す事が出来たのと、これから先ここで使うとまた最初からやり直さないといけないし、遠回りになるだろうなという事を考えてなんとか踏みとどまる事ができました。

これがプログラムのお陰なのかはわかりませんが、佐賀DARCに来て飛び出して使ったの繰り返しをして何度失敗してもここで頑張ろうという風に思えた事とこれまでやり続ける事が出来た事は良かったと思えるし、今までなら欲求が入っても後先の事など考えずにすぐさま使っていたのが、過去の経験とこれから先の事を考えられるようになっていた事がすごく嬉しかったです。

自分はどんな事でも結果が良ければそれでいいと思います。途中どれだけ失敗したり過ちを犯したりしても、何度でもやり直せばいいと思うし、そこから学んで結果をだせばいいと考えます。

しかし自分の様に何かをやる前から「面白くない」、「意味がない」と決めつけてアクションを起こさない様では失敗や学ぶ事すらも出来ないし、結果どころの話ではありません。自分はまずそこから変えていきたいと思っています。



薬物依存症 のびた

皆さん、こんにちは、薬物依存症のJビ太です。
8月もたくさん色々な所に連れて行ってもらいました。

NAごとですが東京のコンベンションに2泊3日で行かせていただきました、東京は僕の地元の近くで、少し複雑な気持ちになりましたが、コンベンションでは普段聞けない貴重な話を沢山聞くことができましたし、横浜でお世話になったメンバーや、沖縄でお世話になった人達との再会、そして新しく出会った人達、色々な方々との再会や出会いがまわっていました。

コンベンションのあいだにスカイツリーにも行ったりしました。僕の知っているスカイツリーは僕が刑務所に移送される車中から見た建設途中のスカイツリーしか知らないで完成したスカイツリーを見て本当にビックリしました。スカイツリーから見た東京の夜景は本当に綺麗で素敵な思い出になりました。最終日には築地に行き美味しい食事を頂きました。

一年数ヵ月振りに行った東京、正直横浜に帰りたくなりました。横浜には妹のお墓があり、ダルクにつながるまでは、毎月妹の月命日には、お墓参りに行っていましたが、ダルクにつながってからは一度も行っていませんので正直、妹のお墓に行き「やめる事の出来なかつた覚せい剤が今、一年五ヵ月もやめることが出来ている」って報告もしたかったし、お墓をきれいにしたかったです。でも、今はその時期ではないと自分に言い聞かせました。

いつか、僕の心の整理が出来た時に僕の家族の事、妹が亡くなった話を正直に書くことができればいいなと思っています。

8月30日にバザーに行かせていただきました。前日に皆でポップを作ったのですが、子供が足を止めるポップを作りたいと思い馴れないパソコンを開き色々なキャラクターを検索し皆で頑張って何とか作りました、そのかいがあつてお客さん第一号の女の子が笑顔で「あっ！ピカヒユウだ」その子供の笑顔で前日の疲れが吹き飛ばすと同時に、その女の子をいつのまにか僕の娘とかぶらせていました、僕は、女の子といろんな話をしました。小学校のこと、お兄ちゃんのこと、今流行っていることなど僕が娘にしなかったこと



Drug Addiction Rehabilitation Center

を女の子にしていました。最初、女の子とは少し距離があったのにいつの間にか女の子から僕の膝に座るようになりました。

この時僕は覚せい剤を使っていなければ娘ともいろんな話が出来たのかな？娘を抱きしめることもできたのかな？と娘に対して色々な思いがでてきました、僕の娘は今年で13歳、娘に最後に逢ったのは娘が8歳の頃、僕は金を持つと家を出ていきます、その金で酒、女、覚せい剤につき込みました。そして、金が無くなると家に帰る、そんな自分勝手な僕でも娘は「お父ちゃんお帰り」と無邪気な笑顔で迎え入れてくれました。今振り返れば娘に何一つ父親らしいことをしていません。僕の気まぐれで、たった一度だけですが娘と映画を見に行ったことを今でも忘れません。

いつもなら、一人で行く妹のお墓参り、だけどその日はなぜか娘を連れて行き帰りにショッピングモールの映画館の前を通った時娘が足を止めドラえものの映画を観たそうにしていたから「観たいのか？」と聞くと「大丈夫」と言ったので「父ちゃんが観たいから付き合え」と言い二人で映画館に入りました。

映画が始まる前にトイレで覚せい剤を打ちこみました。映画が始まり最初はつまらない映画だと思っていたのが、いつの間にかに真剣に観ていました、仲間想いのジャイアン、すぐに逃げるスネオ、優しさあるしずかちゃんに感動し涙が流れそうになったのを今でもはっきり覚えています。

帰り道に娘が「お父ちゃん、ありがとう また今度映画見に行こうね！約束だよ」と言われましたが、約束を果たすことなく僕は娘の前からいなくなりました。

すみません。だいぶ話が飛びました。

僕達佐賀ダルクのバザーは大繁盛でした。僕はダルクの皆の力だけではないと思っています。最初のお客さんの女の子とそのお兄ちゃんが、僕達のお店でカワイイ笑顔を見せてくれてからこその他の子供達も来てくれたのだと思っています。

このバザーでは娘への想いを感じさせてもらえました。何気ないただのバザーに思えるかもしれませんが、僕にとってばいい体験になりました。ありがとうございました。



薬物依存症
つよぼん

こんにちは依存症のつよぼんです。
最近地獄の様な暑さもだいぶ和らぎ過ぎやすくなりましたが、皆様は如何お過ごしですか？

私は早10ヶ月を向かえますが、相変らず人間関係で悩む日々が続いています、その事で苦しくて自問自答を繰り返す日々が続いています。

そんな中、今回は東京ビックサイトで行なわれたJRCNA TOKYOコンベンションに行かせてもらい、私にとっては久しぶりの東京行きですが、心の中は複雑でした。

コンベンションで色々な仲間の経験話が聞けるのは嬉しいのですが、今まで私が薬物依存で散々迷惑を掛けた友人や知り合いに会うかもしれないと思うと怖くて堪りませんでした。

でも、そんな事を誰にも言えず苦しくて堪らない、でも誰にも話せずにはいました。



そんな気持ちのままコンベンションに行くことになりました。

日頃から、仲間との人間関係もギクシャクしているのに、こんな気持ちのまま行っても楽しめるはずが無いと余計に気分が滅入ってしまい、仲間との会話も減りました。

そんな私と一緒に居る仲間は面白くなかったと思います。

一緒に行った仲間とはあまり行動せず、久しぶりに会った仲間と話しをして気分を紛らわしていました。

でも会場でスピーカーをしている人の話を聞いているうちに、元気が出てくる自分があるのに気がつき、何だか嬉しくなってきました。

そうしているうちに初日が終わり、観光でスカイツリーに行きましたが、やはり昔の知り合いに会わないかと気になってソワソワしていました。

でも、一緒に来ている仲間に「どうしたの?」と聞かれ私は「大丈夫歩き疲れただけ」と嘘を言ってごまかしていました。

相変らず嘘つきな自分があるんだな、と思いながら第二展望台まで上り、周りを気にして歩いていましたが、楽しめずにいました。

お陰でホテルに帰ってお風呂に入りすぐにダウンでした、一緒の部屋の仲間ともあまり会話をする元気も無く、気がついたら朝になっていました。

二日目は気持ちもだいぶ落ち着いていて、会場に入り席に座り話を聴いているうちに、また眠りに落ちていました。

何時も肝心な時にやるんですよね。その日はその事を仲間と言われて、言い訳を「祈りと黙想していました」と言い、また嘘をついてしまう自分がいます、本当に情けないです、なんで正直に「寝ていました」と言えないのか?自分でも嫌になります。

最終日は午前で終わり午後からは車で築地に向かい築地で、美味しいマグロのネギトロ丼を食べて浅草を観光し空港に向かいました。

空港では仲間から「楽しかったね」と言われましたが、ただ笑ってごまかしました。いつになったら自分にも、相手にも正直になれるのか?そんなことを考えながら過ごす今日この頃です。



8/22 ~ 24 JRCNA (ジャパン・リージョナル・コンベンション) 参加

22 日 7:30 佐賀 DARC 出発
12:30 ~ 18:30 JRCNA 参加
18:30 ~ 東京スカイツリー観光

23 日 10:00 ~ 20:00 JRCNA 参加

24 日 10:30 ~ 12:30 JRCNA 最終日
12:30 ~ 東京観光 (築地・浅草雷門)
1:00 佐賀 DARC 帰宅

